

いつもお世話になります。皆さまのお手元にこのmizmizが届くころには暑い夏も終わり過ごしやすい季節になっているかと思います。今年の夏も暑かったです。買い物に行くと様々な熱中症対策関連の商品が店頭にズラリと並んでいるのを目にしてました。これもトレンドでしょうか。季節の変わり目は体調を崩しやすい時期になります。お体には十分ご自愛ください。



株式会社MANIX
代表取締役社長
松田 幸治

政治の世界では7月の参議院選挙も終わりこれからが政策実行の本番を迎えるとしています。10月には消費税に関する方向性が打ち出されていることでしょう。政治と経済は国や地域を担う両輪でなければなりません。どちらかがうまく回らなければ政策が良くても成長しませんし、また経済が上向きであっても政策が不十分であれば、これもまた成長を止めてしまうことになります。アベノミクスと呼ばれた政策もここまで(この記事は8月下旬に書いています)一定の効果は出たのではと考えます。現に経済全体の雰囲気は良くなつたと感じますし、新築着工は前年を上回り90~95万戸と予測されているように、特に建設業界には追い風になったのではないかと感じます。一方ではこの好況感による金利動向や消費税増税が想定される中、この先数年にわたる経済への影響を懸念する声も聞かれます。私たちが身を置く建設業界はどのような方向に進むのでしょうか。そんな中でも絶対に変わらないことは「この業界はなくならない」ということです。生活の三大要素である「住」に関わる以上、人の性質が変わらない限り無くなることはありません。しかしながら全体の規模が縮小していくことも間違ひありません。「環境に適応(順応)した企業だけが生き残る」と言われます。弊社としてもこれから未来へと舵を取る上で、5年先10年先の我々がお得意先様と変わらぬお付き合いができるということを目標に、身を引き締め、しっかりとこれから訪れる未来を見据えて進んでいきたいと思います。

今回は二つのサイトをご紹介させていただきます。一つは新築関連ですが、「すまい給付金」のサイトが8月より公開されています。すでにご存じの方をおられると思いますが、消費税が引き上げられた場合に実施される政策となっています。このホームページが立ち上がるということは、もう増税が決まっているかのようにも捉えられます…

ホームページのURL

<http://sumai-kyufu.jp/>

すまい給付金



YahooやGoogleなどの検索サイトで「すまい給付金」と入力いただいてもトップページに出てきます

対象は住宅ローン減税では消費税による負担増が補えない所得層と、住宅ローンを利用しない現金取得者となり、所得によって給付基礎額が変わります。また消費税が8%のときと10%のときとでは同じ所得でも給付基礎額は変わることになっています。

詳しくはホームページをご覧ください。簡単なシミュレーションも行えます。

ホームページのURL

<http://www.j-reform.com/index.html>

住宅リフォーム推進協議会



YahooやGoogleなどの検索サイトで「住宅リフォーム推進協議会」と入力いただいてもトップページに出てきます

二つ目は「住宅リフォーム推進協議会」のホームページです。こちらもご存知の方が多いと思いますが、リフォームに関する情報発信や、各種セミナーの案内、消費者に対するWEBセミナーなどを取り扱っています。工事に携わる会社として、消費者にどのようなことを訴えているのかという目線で見ていただければ少しは参考になるかもしれません。

そのほか、県や市で実施されている補助事業や融資事業などが簡単に検索できるようになっています。

新築は決してなくなりませんが、本年の着工数の増加は瞬間的なものであると判断しています。依然として大切なのはリフォームへの取り組みだと考えています。リフォームというと住宅を想像してしまいがちですが、ビルやマンションの配管リニューアルや本管のやり替えも、立派なリフォームです。これからはますます今あるものをどのように有効利用するのかということに市場全体がシフトしていくと考えています。まさに「Re」の着く事業が脚光を浴びるのではないかと感じています。お得意先様の得意分野でリフォーム(リニューアル)事業を手掛けていただけたらと思います。

最後までお読みいただきありがとうございました。